

2010年3月10日

各 位

大 京 グ ル ー プ
グループ広報部長 奥山 慎哉

育児休業取得者のスムーズな職場復帰を支援

先輩ママ社員との「情報交換昼食会」開催

復職後の勤務に対する不安や疑問の解消、情報交換

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、代表執行役社長：田代 正明）を中心とする大京グループでは、このたび、育児休業取得者のスムーズな職場復帰を支援する目的で、現在育児休業中の社員と、すでに職場に復帰し育児と勤務を両立させている社員との「情報交換昼食会」を実施いたしましたのでお知らせします。

先輩ママ社員との「情報交換昼食会」実施内容

日 時：2010年3月9日（火） 11:00～14:00

参 加 者：産前産後休業または育児休業を取得中の大京グループ社員（現時点で約40名）のうち
首都圏在住の14名

開催場所：株式会社大京 本社ビル（東京都渋谷区）

開催時間中は3名のベビーシッターによる託児を行いました。

主な内容： 休暇・休業期間中の会社情報の説明

復職後の支援制度の説明

先輩ママ社員（育児休業から復職後、時短勤務制度利用中）との昼食座談

④グループ人事部、または復職先上司との個別面談



復職への不安や悩みについて
先輩ママ社員からアドバイス



育児休業取得者同士でも情報交換



会議室横にベビールームを準備

大京グループは、「家族想いの象徴=ライオン」をマンションブランド名に持ち、「家族」に対する強い思いからブランドタグライン「Family First.」を標榜していることも背景に、育児休業期間中の一部を有給化し、男性の育休取得も推進するなど多くの取り組みで、全ての従業員に対する子育て支援環境づくりやワークライフバランスに取り組んでおります。（別紙ご参照）

以 上

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
株式会社大京 グループ広報部（田川・奥山） Tel：03-3475-3802

(別紙)

大京グループの近年のワークライフバランスへの取り組み

従来、不動産業界の中でも、とくに住宅販売に関わる部門は、土・日の勤務、夜間の接客交渉など、その業務特性ゆえに長時間勤務となる傾向にあり、当社グループも例外ではありませんでした。

近年、当社グループは、従業員の意欲・能力向上などを目的に勤務環境の改善に取り組んでおり、時間外労働の削減、取得休日の増加など大きな成果があがっていることから、なお一層のゆとりある勤務環境の実現を図ることで、従業員とその家族が誇りを持てる職場づくり、働きがいのある職場づくりの推進を目指し、さまざまな取り組みを進めています。

【おもな取り組み例】

- 2007年4月 「勤務時間短縮」「休日・休暇取得促進」「仕事と家庭の両立支援制度」を大幅拡充
 1. 所定労働時間の短縮（1日7時間30分へ）
 2. 時差出勤制度の拡充
 3. 育児・介護による所定労働時間短縮制度の弾力化
 4. フレッシュアップデーの運用徹底
 5. フレックス休日の取得促進
 6. 計画年休制度の導入
 7. アニバーサリー年休の導入
 8. 育児のための勤務時間配慮措置の期限延長
 9. 産前産後休業の有給化
 10. 子の看護休暇の有給化
 11. 出産祝金の増額

- 2008年8月 大京グループ3社（大京、大京アステージ、大京リアルド）で次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を達成し、「仕事と子育ての両立支援に取り組む企業」として厚生労働省の認定マーク「くるみん」を取得。



以 上